No.	患者		₁ □+ル - □	副作用					
INU.	性· 年齢	使用理由 (合併症)	1 日投与量 投与期間		経過及び処置				
1	年齡 男 80代	会併症) 去勢出病。 (首性 有性	1,000mg 35日間	原肝飲エアハ輸投投投 投(疾転酒ンレー血与与与 与発 の::ルギ及:6 8 月 9 月 1 7 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	使いている。 (の既往歴及び合併症:なしと、骨転移(坐骨、椎骨、胸骨) ドセタキセル投与歴:なしまし、				
				中止10日後	自己抗体検査:未実施 AST:1,025IU/L, ALT:1,785IU/L, T-Bil:3.25mg/dL, D-Bil:2.11mg/dL, PT:52% 傾眠傾向。 CTスキャン施行:胸水あり, 肝腫大及び肝腫瘍なし。 胸水発現。持続血液透析濾過法 (CHDF) 施行。 AST値は550IU/L程度に改善したが, 依然高値であり, 状態悪い 肝炎ウイルス検査実施。 HBV:陰性, HCV:陰性, HAV:未実施 入院継続中。AST, ALT値は改善傾向にあるが, 総ビリル ビン値は悪化傾向。CHDF施行。 AST:437IU/L, ALT:424IU/L, T-Bil:21.34mg/dL				
				中止13日後中止16日後	血漿交換施行。 CHDF+血漿交換施行(3日間)。 CHDF施行(2日間)。 播種性血管内凝固 (DIC) 発現。 出血症状, 臓器症状:なし 血小板:4.6×10 ⁴ /mm ³ , AST:351U/L, ALT:291U/L, T-Bi:17.16mg/c				
					AST:54IU/L, ALT:61IU/L, T-Bil:11.96mg/dL 意識レベル:JCS II-10 CHDF施行。				
					CHDF施行。 AST:42IU/L,ALT:50IU/L,T-Bil:7.92mg/dL				
				中止23日後中止24日後	CHDF施行。 肝不全により死亡。 肝性脳症 (I度), 胸水, DICの転帰不明。 本剤再投与:なし				

臨床検査値									
臨床検査	投与 56日前	投与 28日前	投与 開始日	投与29日 目/発現日	投与35日 目/中止日	中止 11日後	中止 19 日後	中止 21 日後	中止 22 日後
TP (g/dL)	(g/dL) 6.3 - 5.9 -		_	5. 6	_	5. 4	_	4. 8	
ALB (g/dL)	3. 6	4. 0	3. 5	_	3. 1	2. 8	3. 4	3. 5	2. 5
T-Bil (mg/dL)	0. 55	0. 74	0. 61	_	3. 25	21. 34	7. 16	11. 96	7. 92
D-Bil (mg/dL)	_	_	_	_	2. 11	_	_		
ZTT (IU)	_	_	_	_	5. 1	_	7. 2	_	12. 7
TTT (IU)	_	_	_	_	2. 6	_	3. 8	_	9. 0
AST (IU/L)	30	33	42	1, 215	1, 025	437	35	54	42
ALT (IU/L)	36	41	47	877	1, 785 424 29 61		61	50	
ALP (IU/L)	308	298	283	_	341	491	275	461	394
LDH (IU/L)	219	252	242	_	606	359	320	499	450
γ-GTP (IU/L)	31	48	47	98	151	82	37	62	45
BUN (mg/dL)	18. 1	_	22. 2	_	23. 4	_	42. 7	_	61.6
Cr (mg/dL)	1. 37	_	1. 41	_	2. 61	_	1. 68	_	2. 46
CRP (mg/dL)	_	_	_	_	3. 28	_	1. 02	_	2. 23
WBC (/μL)	7, 000	10, 000	8, 300	_	6, 500	14, 700	41, 300	32, 500	53, 600
Plt $(\times 10^4/\mu L)$	16. 2	_	15. 8	_	13. 1	_	4. 6	_	5. 5
PT (秒)	_	_	_	_	15. 8	_	_	_	_
PT (%)	_	_	_	_	52. 0	_	_	_	_
PT-INR	_	_	_	_	1. 45	_	_	_	_
APTT (秒)	(秒) — —		_	_	44. 6	_	_	_	_
Fib (mg/dL)	_	_	_	_	292	_	197	_	_
AT III (%)	_	_	_	_	- 49 - 56		56	_	_
FDP (μg/mL)	_	_	_	_	6. 0	_	>=160.0	_	_

併用薬:プレドニゾロン、ニフェジピン、ファモチジン、シロドシン、ゴセレリン酢酸塩、ゾレドロン酸水和物

NT	患者		1日投与量 投与期間	副作用						
No.	性• 年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置						
2	男 80代	去前(立尿節・生物・生物・生物・生物・生物・生物・生物・生物・生物・生物・生物・生物・生物・	1,000mg 25日間	脚症肝炎 肝疾患、胆石・胆道疾患の既往歴及び合併症:なし 肝転移:なし 飲酒歴:なし アレルギー歴:なし ハーブ及び栄養補助食品:不明 輸血歴:なし 投 与 約 1 年 前						
				日 付 不 明 劇症肝炎に対して、新鮮凍結血漿 (FFP) の輸血を開始。発熱に対して、メロペネムの投与開始。 中 止 1 日 後 AST: 2,511 IU/L、ALT: 2,040 IU/L とAST/ALTが上昇したため、メナテトレノン、グリチルリチン・グリシン・L-システインの投与開始。T-Bil: 2.53mg/dL 夜間に傾眠傾向がさらに増悪し羽ばたき振戦も認めた。痛み刺激への反応も悪くなり、当直医師は「昏睡度Ⅳ」と考えたが、その						
				後 1 時間以内に II 程度まで改善を認めた。 中止2 日後 血液検査で高度の肝機能障害に基づいてPTが35%と40%以下だったため、急性肝不全と診断。 劇症肝炎、意識障害に対して、メチルプレドニゾロンコハク酸エステルナトリウム1,000mg/日の投与開始。						
				AST: 3,095IU/L, ALT: 3,013IU/L, T-Bil: 3.88mg/dL 中止3日後 患者家族の希望により、ステロイドパルス療法中止。 意識障害は改善し、解熱。 頭部MRI実施。 「MRI所見」 肝性脳症を示唆する高信号があるとはいえず、肝性脳症は明らかでない。大脳白質の慢性虚血性変化散在。軽度脳萎縮を伴う。 AST: 1,375IU/L, ALT: 2,681IU/L, T-Bil: 3.32mg/dL 中止4日後 AST: 341IU/L, ALT: 1,678IU/L, T-Bil: 2.40mg/dL						
				中止6日後 肝機能は改善。 AST: 131 IU/L, ALT: 839 IU/L, T-Bil: 1.58mg/dL						

中止8日後 AST:119IU/L, ALT:546IU/L, T-Bil:2.09mg/dL

中 止 1 0 日 後 退院。劇症肝炎,発熱は軽快。 本剤再投与:なし

臨床検査値

咖杯快耳吧												
臨床検査	投与 56日前	投与 42日前	投与 28日前	投与 開始日	投与 15日目	投与25日目 (発現日/ 投与中止 日)	中止 1日後	中止 2日後	中止 3日後	中止 4日後	中止 6日後	中止 8日後
AST (IU/L)	34	_	27	37	24	1, 339	2, 511	3, 095	1, 375	341	131	119
ALT (IU/L)	24	_	18	33	17	1, 100	2, 040	3, 013	2, 681	1, 678	839	546
ALP (IU/L)	164	_	131	124	128	131	129	111	114	124	132	124
LDH (IU/L)	247	_	212	213	189	1, 085	1, 988	2, 510	730	359	284	278
γ-GTP (IU/L)	_	_	_	_	_	57	59	56	53	49	53	50
Ch-E (IU/L)	_	_	_	_	_	1	218	182	186	204	188	168
CPK (IU/L)	193	_	140	129	120	6, 060	7, 235	6, 393	2, 710	1, 092	216	129
TP (g/dL)	7. 6	_	7. 5	7. 7	7. 5	1	6. 1	_	5. 6	_	_	5. 6
ALB (g/dL)	4. 0	_	4. 0	3.8	4. 0	-	3. 0	_	2. 6	2. 8	2. 6	2. 6
T-Bil (mg/dL)	0. 33	_	0. 55	0. 26	0. 57	2. 08	2. 53	3. 88	3. 32	2. 40	1. 58	2. 09
D-Bil (mg/dL)	_	_	_	_	_		1. 18	2. 02	1. 78	1. 28	0. 73	1.00
CRP (mg/dL)	0. 07	_	0. 05	0. 19	0. 03	9. 84	18. 58	23. 08	18. 82	9. 63	2. 75	3. 66
NH3 (μ g/dL)	_	_	_	_	_	_	64	100	74	62	61	76
WBC (/μL)	5, 700	5, 400	5, 200	5, 200	4, 900	6, 100	6, 500	7, 500	5, 900	9, 100	5, 800	5, 900
N eu (%)	_	_	_	_	_	81.5	90	_	90	91	57	44. 2
$Plt(\times 10^4/\mu L)$	18. 8	23. 6	19. 5	26. 5	19.6	10. 7	9.6	6. 1	4. 5	5. 6	7. 6	10. 7
PT (%)	_	_	_	_	_	61	45	35	42	49	55	54
PT-INR	_	_	_	_	_	1. 26	1.50	1. 77	1. 56	1. 41	1. 33	1. 34

-併用薬:プレドニゾロン,シロドシン,レバミピド,ビカルタミド,センノシド,フルタミド,リュープロレリン酢 酸塩